

SAKURA MIXING BOWL

サクラミキシングボウル

吉野石膏から新しい石膏の使用方法をご提案します

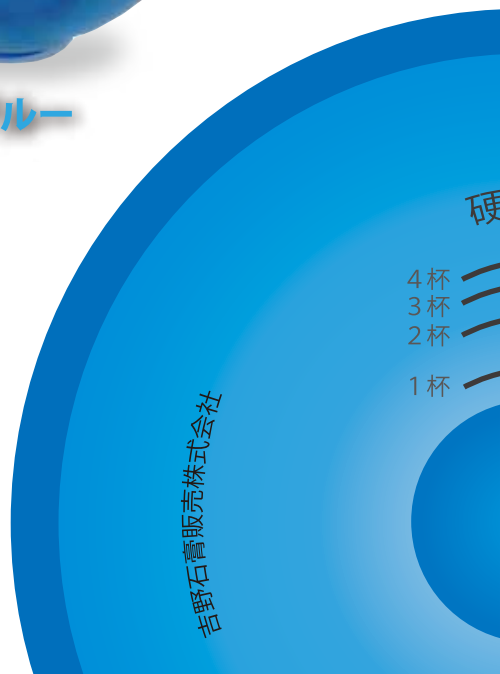
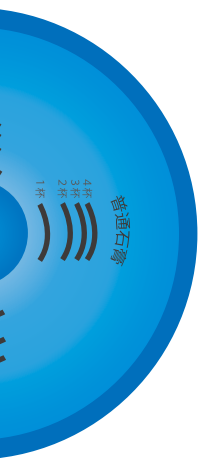
ボウルで変わる 石膏の使いやすさ



ピンク



ブルー

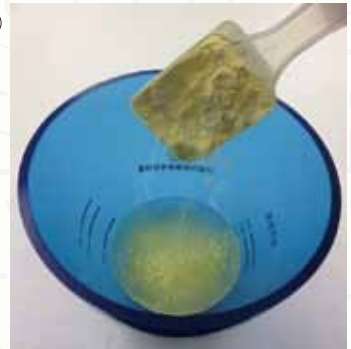


サクラミキシングボウル (専用スプーン付)

使用手順 (メーカー推奨)

- ①. 症例に合わせて石膏の種類・使用量をきめる。
- ②. ①にて決めた石膏の種類・使用量に合った目盛りまで、水をミキシングボウルに入れる。
(目盛りはミキシングボウル内を上からみてください)
- ③. 石膏を専用スプーンですくい(すりきり)、ミキシングボウルに散布(少量ずつ撒き散らすように)投入する。(右図①)
- ④. バイブレーター等を使用し通法通り印象型等に流し込む。

図①



従来の使用方法

※ニューハイストーン ブラウン 混水比2.4%で使用



ラバーボウルに石膏を投入した後、水を適量投入 (適正混水量)

練和開始から5秒後

水と粉がなかなか馴染まず、ダマの発生と気泡を抱き込む可能性が高まる。

まだ水と粉が馴染んでおらず、水が少ないと感じてしまい水を足してしまう。(混水オーバーの可能性)

起こりうるトラブル

- ・石膏模型への気泡混入
- ・混水オーバーによる強度の低下
- ・混水オーバーによる印象面の面荒れ
- ・硬化時間の遅延等

バイブレーターを使用し、通法通り印象型等に流し込む。

サクラミキシングボウル使用方法

※ニューハイストーン ブラウン 混水比2.4%で使用



使用する石膏の種類・量に合った目盛りまで水を入れ、専用スプーンにて石膏を散布投入する。

石膏投入後、1分程静置する。

練和開始から5秒後

水との馴染みが良く、クリーミーなスラリーとなる。

上記トラブルの低減。

適正混水量に近い状態で模型製作を行えるので、適正な強度・膨張率の模型が誰でも製作可能。

石膏使用量の目安 (硬石膏)

片顎→専用スプーンすりきり1杯 (約48g)

全顎→専用スプーンすりきり2杯 (約96g)

注意：症例や患者様によって使用量の目安は異なる場合がございます。また、専用スプーンすりきり1杯の量は石膏の状態により重量が変わりますので、目安としてお考えください。

寸法：径124mm×高90mm

色調：ピンク・ブルー

付属品：専用スプーン・洗浄瓶(水差し)

定価：¥2,000- (税別)

■販売店

■販売元



吉野石膏販売株式会社

本社：〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1丁目8番3号

TEL.03-3944-6571 FAX.03-3944-6577

大阪営業所：〒531-0071 大阪府大阪市北区中津3丁目7番3号(ビルコ203号)

TEL.06-6377-0350 FAX.06-6377-0352

福岡営業所：〒815-0004 福岡県福岡市南区高木1丁目14番8号(S・U高木ビルA号)

TEL.092-437-2112 FAX.092-437-2113

http://www.yoshino-gypsum-sales.com